

イクボス宣言事業所チェックリスト

作成日 平成29年8月1日

企業・事業所名	株式会社■■■■■	代表者名	代表取締役 ▲▲ ▲▲	担当者連絡先	職・氏名 電話	総務課長 ** ** 0763-**-****	メールアドレス 000000@000.co.jp
職 種	農業 建設 製造 電気・ガス 不動産 飲食・宿泊 医療・福祉	情報通信 運輸 卸売・小売 金融・保険 教育 サービス その他 ()	従業員数 (応募時点)	合計 30 人 (男性 20 人、女性 10 人)			

イクボス宣言日は、基本的にはイクボス宣言書を提出した日です。

① イクボス10箇条チェックリスト

No.	イクボス10箇条	説明	達成項目、達成予定項目 (欄内に○)												数値目標設定 (最低1項目以上)		
			イクボス宣言日 2017年12月	1か月後 1月	2か月後 2月	3か月後 3月	4か月後 4月	5か月後 5月	6か月後 6月	7か月後 7月	8か月後 8月	9か月後 9月	10か月後 10月	11か月後 11月		12か月後 12月	
1	理解	「ワーク」一辺倒ではなく、「ライフ」にも時間を割くことに、きちんと理解を示していること	○														時間外労働時間上限 月 40時間以下 年 360時間以下
2	ダイバーシティ	ライフに時間を割いている部下を差別（冷遇）せず、多様な（ダイバーシティな）経営をしていること。				○											短縮勤務ができ、且つ、通常復帰可能に社内規定を改定する。
3	知識	ライフのための社内制度（育休や介護休暇の制度など）や法律（労働基本法など）について、知っていること	○														
4	組織浸透	管轄している組織（部長であれば部内）全体に、ライフを軽視せず積極的に時間を割くことを推奨し、広めていること															2018年度年休取得 最低 12日以上
5	配慮	家族を伴う転勤や単身赴任など、部下のライフに「大きく」影響をおよぼす人事については、最大限の配慮をしていること															
6	情報共有	育休取得者などが出ても、組織の業務が滞りなく進むようにするために、組織内の情報共有の仕組みを作り、チームワークの醸成、モバイルやクラウド化、テレワークなど、可能な手段を講じていること															
7	時間捻出	部下がライフの時間を取りやすいように、会議の削減、書類の削減、意思決定の迅速化、裁量型体制などを進めていること															会議所要時間半減 2017年12月に対する2018年12月の会議時間
8	提言	ボスから見た上司（大ボス）や人事部に対し、部下のライフを重視した経営をする重要性について積極的に提言していること															
9	有言実行	イクボスのいる組織や企業は業績も向上するということを実証し、社会に広める努力をするということ	○														
10	カウ 隼より始めよ	ボス自ら、ワークライフバランスを重視し、人生を楽しんでいること	○														管理職残業時間上限 月 40時間以下 年 360時間以下

この赤枠内の○の数が5個以上であること。
1行に○は1つであること。
計画表としても活用ください。

- ② 宣言後、南砺市のホームページにイクボス宣言事業所として、事業所名と宣言書を掲載することに
- ③ 宣言式後、「広報なんと」にイクボス宣言事業所として、事業所名を掲載することに
- ④ 2018年度以降の実施状況調査について協力することに
- ⑤ 実施状況を他の事業所に情報提供することに

- 同意する ・ 同意しない
- 同意する ・ 同意しない
- 同意する ・ 同意しない
- 同意する ・ 同意しない

数値化目標を1つ以上設定してください。
左側の10箇条を参考に目標を設定してください。